

1液湿気硬化型ウレタンシーリング材

フロンシーリング

パーフェクトノンブリードタイプ

NET 320ml カートリッジ/10本入

強靱&ノンブリードの オールラウンドプレイヤー

特長

パーフェクトノンブリードタイプ

通常のシーリング材と異なり、ブリードの原因となる可塑剤を全く使用していません。従って、可塑剤による汚染がなく、安心して塗料の上塗りができます。

低い引張応力

引張応力が低いため、ALC等、低強度の目地にも使用できます。

耐伸縮性にすぐれています

ポリウレタンゴムの特長を発揮して、動きに良く追随し、良好な復元性能を示します。

耐久性にすぐれています

長期間にわたり、シーリング効果を維持します。

作業性にすぐれています

押出性が良好で手軽に使用できます。

用途

1.各部材の目地

(コンクリート、スレート、サイディングボード、木材、金属等)

2.クラック補修

(コンクリート、モルタル等)

3.各部材の空隙箇所の充填

製品仕様

容量・荷姿

品名	容量
フロンシーリング	320mlカートリッジ × 10本/ケース

色

- ホワイト
- グレー(日本塗料工業会色 N-55近似)

フロンシーリングの タックフリータイムと硬化性

気温	タックフリータイム	内部硬化性
5℃	24時間	2mm 約7日
23℃	10時間	2mm 約2日
30℃	2時間	2mm 約1日

性状

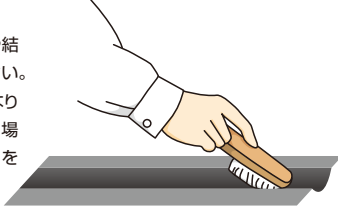
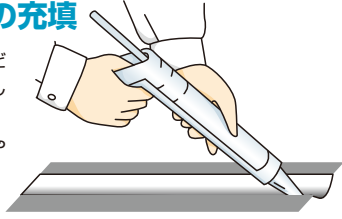
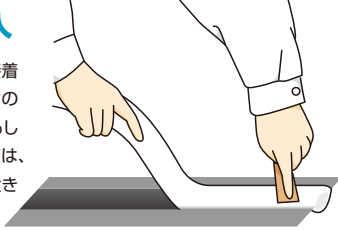
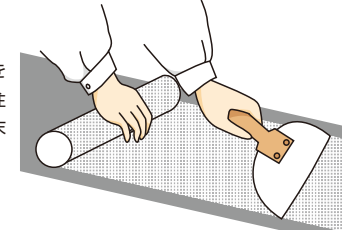
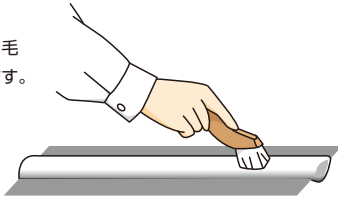
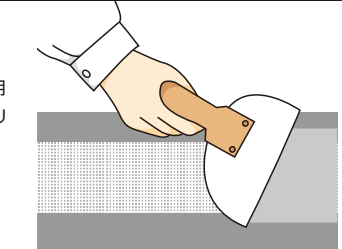


樹脂成分	湿気硬化型ポリウレタン
外観	ペースト状

フロンシーリング使用量

フロンシーリング320mlカートリッジ1本当たりの施工長さ(m) 10%ロスを含む

目地幅 (mm)	7	8	10	12	15	20
深さ (mm)	7	5.8	5.1	4.1	3.4	—
8	—	—	4.5	3.6	3.0	2.4
10	—	—	—	2.8	2.4	1.9
12	—	—	—	—	2.0	1.6
15	—	—	—	—	—	1.25
						0.95

フロンシーリング 施工方法



<h2>1 目地の調整、清掃</h2> <p>目地は、充分乾燥し、雨、雪、降霜等の天気や結露のおそれがある場合は、施工しないで下さい。目地の異物、よごれは、接着不良の原因となりますので、異物は、取り除きます。油分がある場合は、シンナーで取り除いたあと、充分溶剤を飛ばして下さい。</p> 	<h2>5 フロンシーリングの充填</h2> <p>フロンシーリングは、目地底部まで行きとどくように、また、気泡が入らないように加圧しながら一定速度で充填します。特に目地両端部や交差部には、気泡が入りやすいので注意して充填して下さい。</p> 
<h2>2 バックアップ材の挿入</h2> <p>バックアップ材は、目地深さを調整し、三面接着を避けるために使用します。バックアップ材の材質は、ポリエチレンの独立発泡体で丸棒もしくは角棒状です。また、目地幅に対して丸棒では、20~30%程度広いもの、角棒では、やや大きめのものをねじれないように挿入します。</p> 	<h2>6 補強クロス貼り</h2> <p>フロンシーリング充填後、目地用クロスを貼りつけます。浮き、シワができないように注意して貼りつけて下さい。目地用クロス端木の重ねしろは5cm以上とし、2重貼りします。</p> 
<h2>3 プライマー塗布</h2> <p>被着体にあわせて選定したプライマーを刷毛で塗り残し、むらのないように均一に塗布します。</p> 	<h2>7 押え仕上げ</h2> <p>目地用クロス貼りつけ直後、ゴムベラ等を用いて網の目が隠れる程度までフロンシーリングを塗り広げ、表面を平滑に仕上げます。</p> 
<h2>4 フロンシーリングの充填準備</h2> <p>目地の大きさに合わせてノズルを斜めにナイフで切り、ノズル奥の防湿膜を針金等で破ってからコーキングガンに装填します。</p> 	<h2>8 養生</h2> <p>押え仕上げ終了後、完全硬化するまでは触れないように養生します。</p> 

施工上のご注意

- 硬化時間は、夏期と冬期では異なり、冬期は、夏期に比べて遅くなります。
- 塗装や酸洗いを行う場合は、完全硬化後、作業して下さい。
- 被着体表面温度が高い場合は、フロンシーリングが発泡しやすくなりますので、その場合は、使用を控えて下さい。
- フロンシーリングは水分、アルコール類と反応しますのでそれらを含むものと同時の使用は、控えて下さい。

取扱い上のご注意

- フロンシーリングは、製造日より6ヵ月以内に使用して下さい。また、貯蔵する場合は、直射日光を避け、乾燥した冷暗所に保管して下さい。
- フロンシーリングは、湿気硬化型ウレタン樹脂です。開封すると空気に接触した面から硬化が始まります。開封した場合は、なるべく早く使いきって下さい。
- フロンシーリング、プライマー等は、直接手に付着しないよう注意し、付着した場合は、溶剤等で拭き取って下さい。

引火性あり	警 告		有害性あり
	<ol style="list-style-type: none"> 引火性のペースト状である。 有機溶剤中毒の恐れがある。 健康に有害な物質を含有している。 		
業務用	<p><注意事項> 1.通常の塗料に比べて幾分毒性が強く、吸入したり皮膚に触れたりすると中毒やかぶれ、また、重い健康障害を起す恐れがありますので、取り扱いについては、容器に表示された注意事項を守って下さい。</p> <p>2.アレルギー性等の特異体質、皮膚過敏症や呼吸器系疾患を有する人は、取り扱いを避けて下さい。(呼吸困難や喘息を引き起こす恐れがあります。)</p> <p>※詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。 ※SDSは弊社HPIにて閲覧、ダウンロードしていただけます。トップページから製品情報のページにアクセスし、各種SDS一覧をご参照下さい。</p>		

●お問い合わせは……

東日本塗料株式会社

本社/〒124-0006 東京都葛飾区堀切3-25-18 TEL.03(3693)0851(代) FAX.03(3697)2306
 埼玉工場/〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-13 TEL.0480(65)1515(代) FAX.0480(65)1518
 仙台営業所/〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野1-4-20 TEL.022(291)7372(代) FAX.022(291)7320
 新潟営業所/〒950-0871 新潟市東区山木戸3-7-9 TEL.025(273)5749(代) FAX.025(274)6730
 静岡営業所/〒422-8037 静岡市駿河区下島128-1 TEL.054(238)8061(代) FAX.054(238)8063



※製品改良のため、予告なく仕様、性能、カタログ内容を変更する場合があります。
 ※諸官公庁等の特記仕様がある場合には、それを最優先して下さい。

URL <https://www.hnt-net.co.jp> CATALOG NO.6 '23.03.3000